

地域医療連携ネットワークの一員としての 薬剤師の取り組み

～多職種連携による「地域まるごとケア」をめざして～

ー「モノからヒトへ」地域薬局にできることー

丸山薬局 大石和美
(プライマリ・ケア認定薬剤師)
(NPO三方よし研究会・副理事長)

丸山薬局の紹介



- 三重県と接する滋賀県南東部、東近江市永源寺地域（旧永源寺町）にある薬局

- 対象人口は5303人、高齢化率は36%超



丸山薬局経営理念

地域中心主義

来局いただく方の立場で考える

これからもずっと変わらない丸山薬局の姿勢です。

従来から医療業界で言われている「患者第一主義」とは、

医療を施す側を主体として、患者様を第一に考えるというもの。

これに対し私たちが掲げる「地域中心主義」では医療の主役は常に地域住民であると考え、
薬剤師をはじめとするスタッフ全員が常に患者様の健康をサポートすることを心掛けます。

調剤をはじめ、サプリメントや栄養相談、在宅介護の支援など

さらに総合的に発展する丸山薬局のサービスの中でも、

この理念は揺らぐことはありません。

地域の皆さまの健康を

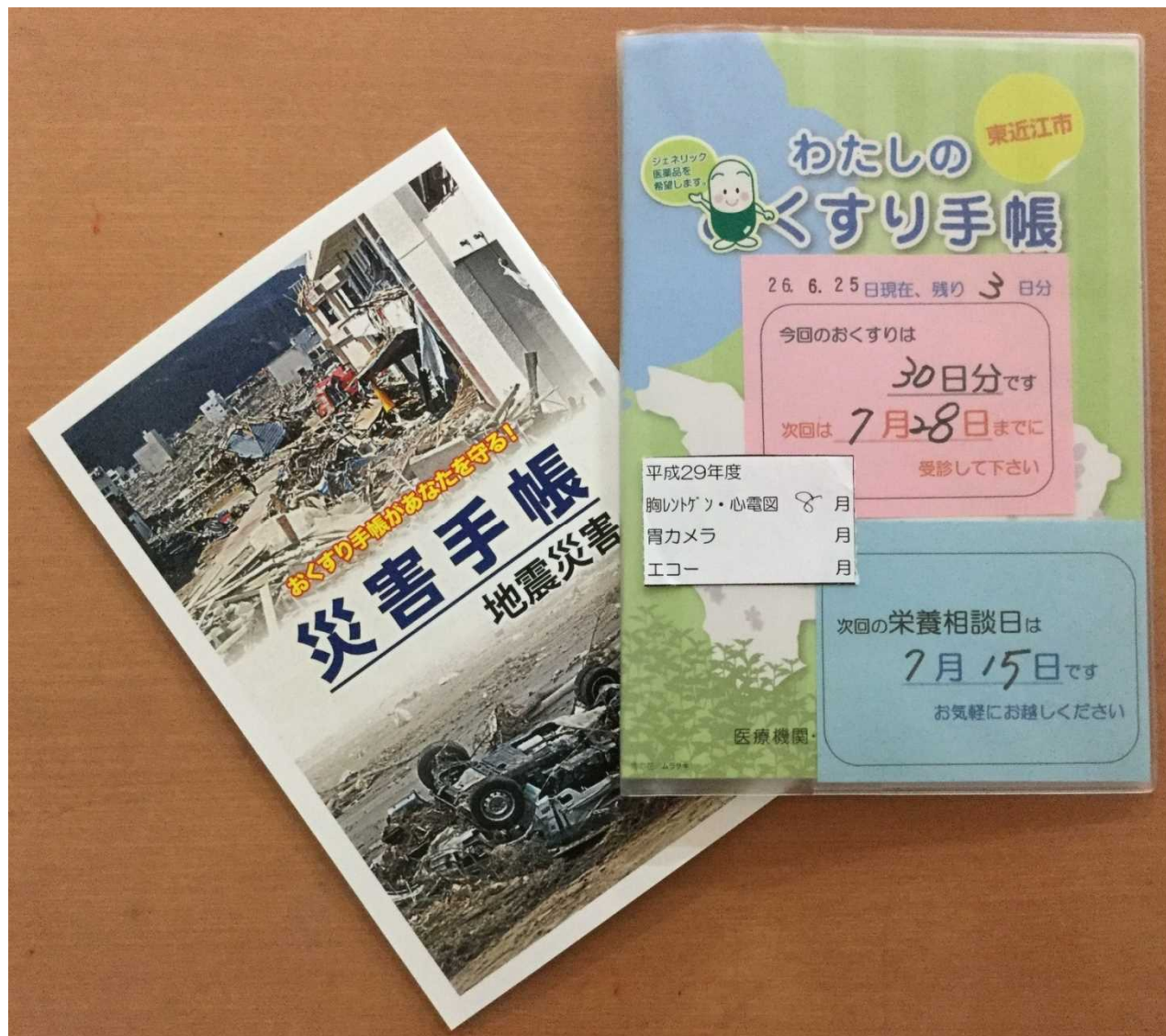
トータルサポートいたします。

地域に飛び出す薬剤師(産経新聞)

<http://www.sankei.com/life/print/141002/lif1410020012-c.html>



おくすり手帳（東近江市）



出前講座

ご自分のため
ご家族のため

安心して安全な在宅生活を送るヒント！

カタクリの会から
「勉強会」のお誘い

開催日時：平成27年9月24日（木曜日）
午前10時～正午

*8時50分発、永源寺支所バス停よりちよこっとバスをご利用下さい。

開催場所：鈴鹿の里コミセン（政所町）
*10月オープンの「道の駅 奥永源寺溪流の里」横の建物です。

内 容：①「町の薬局さんからお薬の話」
講師：丸山薬局 薬剤師
大石 和美 先生

②ちょっといっぽく…♪
*講師の先生を交えて、茶話会
*気軽にみんなでしゃべりましょう！

主催者：カタクリの会
（永源寺地区 家族介護者の会）
お問い合わせ先：永源寺支所
☎ 0748-27-2185（担当 大道）



出前講座

(健康推進員養成講座)



アンチドーピング活動



認定期間 2016年3月31日まで

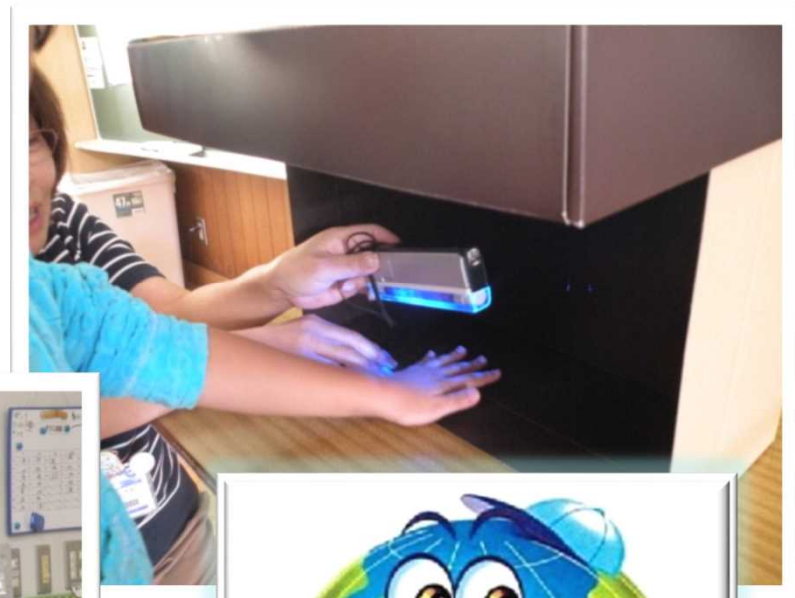
ドーピングに関する薬などのご相談は公認スポーツファーマシストへ



ふっ素洗口事業



幼・小・中学校出前授業



相談窓口



藥局内風景



薬局内風景



管理栄養士による栄養相談



管理栄養士による介護食調理教室



薬剤師が

地域で

患者さんにできることって？

まずはじめに薬剤師の役割です

薬剤師が関わり、

患者さんにきちんと服用してもらうこと



患者さんの病状・ADL・QOLを
改善あるいは維持します

そのために薬剤師が行うことは・・・

【１】服薬状況が悪い場合は、その理由を探り、改善のための対策を行います
(服薬支援)

【２】薬が患者さんの病状・ADL・QOLに悪い影響を与えていないかアセスメントします

おくすりをのまない理由って？

- ◆おくすりの整理がつかなくなった？
- ◆何に効くおくすりか解らないから？
- ◆副作用がこわいから？
- ◆特に具合のわるいところがないから？
- ◆粉薬は苦手だったり、
大きな錠剤はのみこめなかったり・・・

**薬剤師が
訪問先でできることって？**

おくすりの整理をお手伝い

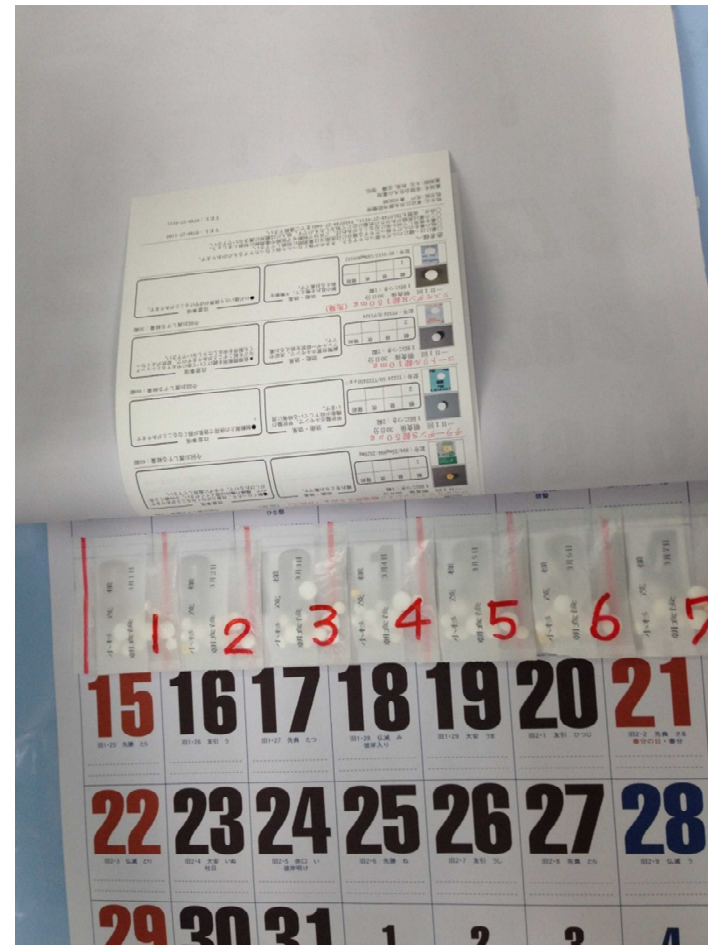
おくすり整理における留意事項

- ◆薬剤の重複、相互作用、併用禁忌、一包化した場合の吸湿性の有無をチェック
- ◆直射日光、高温、多湿を避けるなど、保管場所、保管方法の適切化
- ◆患者の状態と能力に応じた管理方法を模索

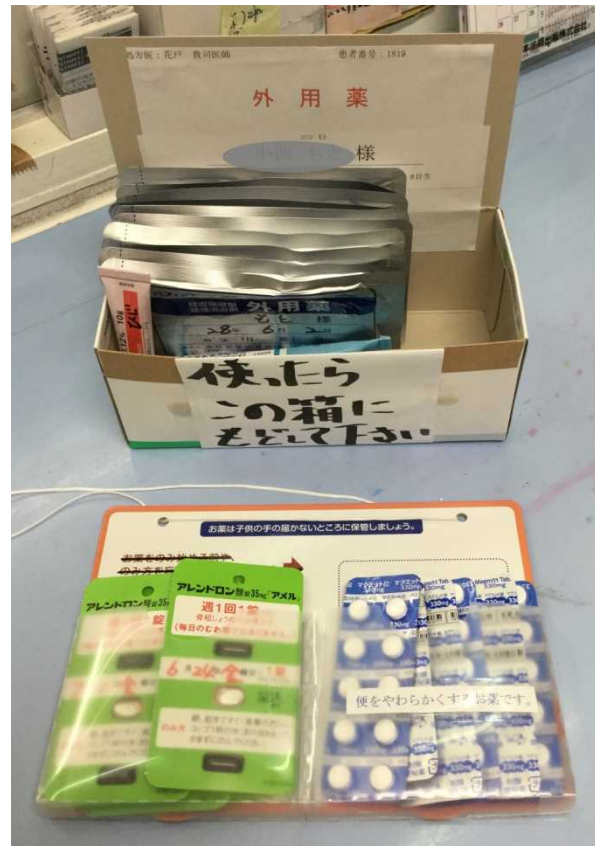
服薬支援 ①



服薬支援 ②



服薬支援 ③



施設への関わり



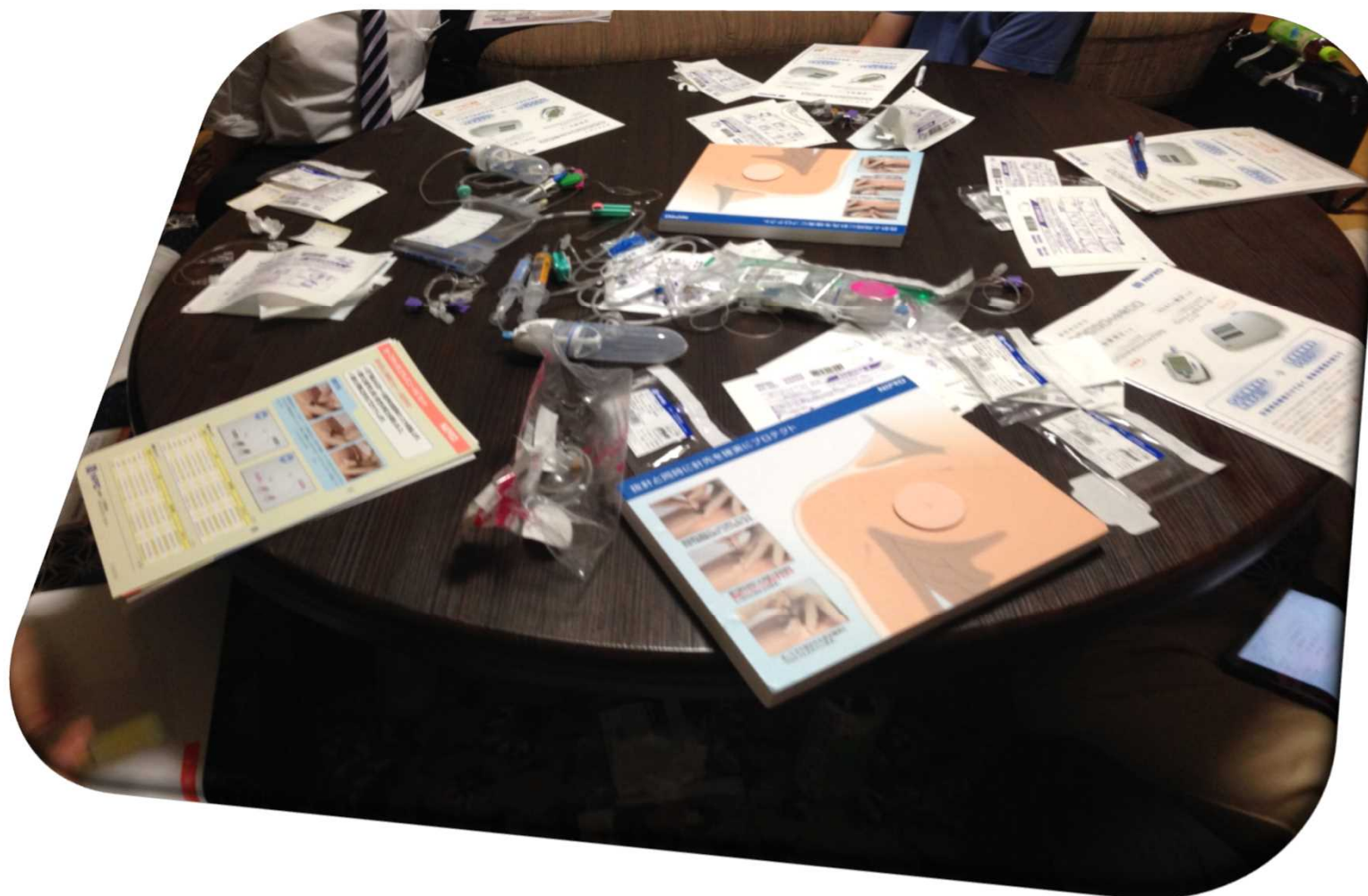
在宅中心静脈栄養輸液の無菌調製



在宅中心静脈栄養輸液の無菌調製



丸山薬局勉強会



地域薬剤師会勉強会



終末期における疼痛緩和ケア



丸山薬局勉強会@訪問看護ステーション



丸山薬局勉強会@iMEP



褥瘡ケア



退院時カンファレンス、 こうことができます

- ①入院時に使われていた薬剤が、
在宅でも使用できるかの確認
- ②一包化や薬の保管方法の検討
- ③病院の薬剤師との情報交換

サービス担当者会議、 こういうことができます

- ①使用する薬剤の身体への影響（食事・排泄・睡眠・運動などの、ADLや認知機能に与える影響）について、関係する多職種にそのポイントを伝えることで、介護、あるいは見守りをするときの注意点を明確にし、それらの安全性を高め、かつ、薬の悪影響（副作用）の早期発見につなげます。
- ②薬剤の「使用上の注意」や、保管する上で特に注意する点があるような場合には、その情報を多職種間で共有できるように説明できます。

住み慣れた地域での生活を可能にするため 地域薬局・薬剤師に出来ること

- 医薬品や医療・衛生材料の供給
- 医薬品の適正使用・安全管理
- QOL・ADLを阻害する問題の解決

仲間づくり

（東近江では、小串先生率いる『三方よし研究会』があります）

チーム永源寺（子三方よし）

🌸 毎月開催 （第三）月曜日

13：00～14：00

🌸 進行 当番会場担当者

🌸 会場 医療福祉施設の当番持ち回り

🌸 参加職種 医師、歯科医師、看護師、薬剤師、
ケアマネ、デイサービス・ショートステイスタッ
フ、 社会福祉士、民生委員さん、障がい作業所
さん、 認知症キャラバンメイトさん、ボラン
ティアグ ループ「絆」さん、商工会さん 等々

チーム永源寺(パンフレット)Ver.2



ひとびとの生活を支えるという
「地域包括ケア」って
「専門職だけの会議」では
「地域の人」を
支えきれないんじゃない？

平成 29 年度

交流会『輪つなぎ』



日 時：3月25日（日）10：00～12：00

場 所：永源寺コミュニティセンター

住民、専門職や事業所など多種多様なメンバーが集い、
それぞれの立場での“お互いさま”でできる、
“一人ひとりの暮らし”を支える福祉のまちづくりに
ついて考えてみませんか？

◆話題提供（寸劇）

『“私らしく”生きる、
ご近所さん・地域とのお互いさん』

◆グループ懇談

- ・“お互いさま”の気遣いで嬉しかったこと
- ・私にできる見守り・支え合いについて

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会
交流会『輪つなぎ』企画委員会

東近江市の取り組み

-地域包括ケアシステムの推進をめざして-

- 在宅療養生活を支える体制整備
訪問診療研修
- 在宅医療講座の実施
「おうちがいつでも診察室」

東近江市の取り組み

－「服薬情報のお知らせ」－

- 被保険者へ文書による通知
多剤服用者・同一薬効薬剤服用者
- 医療機関関係者への周知徹底
かかりつけ薬局・薬剤師による
チェック体制の構築

滋賀県の取り組み



三方よし研究会

（東近江地域医療連携ネットワーク）

- 平成19年10月、東近江圏域での脳卒中クリティカルパスの話し合いから始まった
- “入院治療から在宅医療”に至るまで、切れ目のない医療供給体制を構築する
- 病期のステージに応じた“患者中心”の適切な医療を提供する体制作りの確保

三方よし研究会

- ❖ 市民や行政、医療・介護スタッフなどが集まり、『患者、医療機関・福祉施設、そして、地域に
よい』関係をつくる
- ❖ 関係者が“顔の見える関係”を作って、患者・
利用者に適切なケアを！
- ❖ このような取り組みが評価され
「第6回 新しい医療のかたち賞2012
地域社会の取り組み部門」
（医療の質・安全学会）
を受賞した



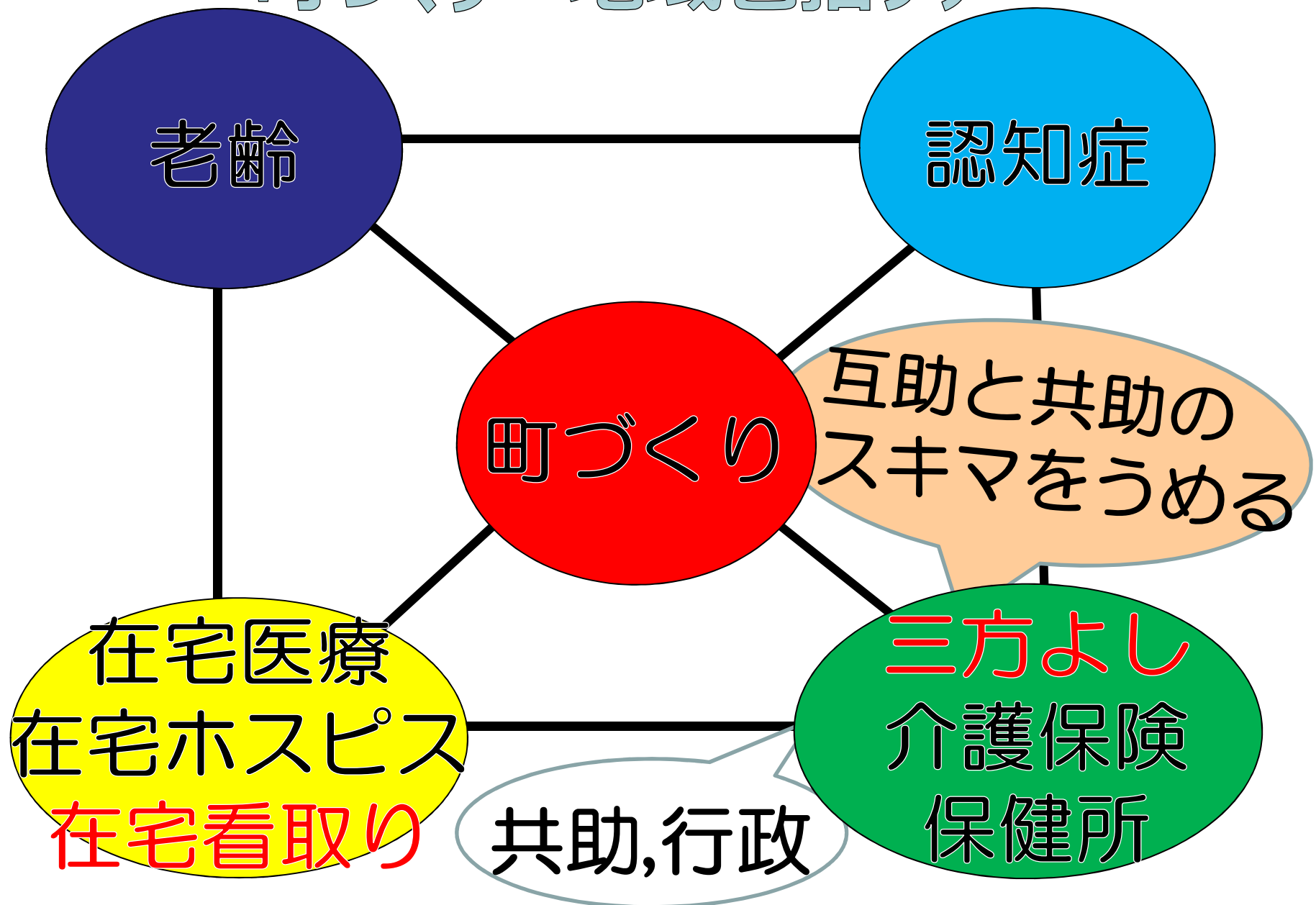
三方よし研究会

- 毎月開催 第3木曜日
- 18:30～20:30 時間厳守！
- 進行 小串代表（元東近江医師会長）
- 会場 病院・福祉施設などの当番持ち回り
- 参加職種 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリセラピスト、管理栄養士、MSW、保健師、地域連携室スタッフ、ケアマネジャー、介護福祉士、消防士、首長、議員、マスコミ、写真家、僧侶 等々
- 必ず車座で!!

三方よし研究会

- 情報提供・・・各種団体、会員から
- 話題提供・・・パスの電子化など
- 30分学習会・・・開催当番施設の取り組み紹介
- 事例報告・・・連携を要する困難事例など
急性期→回復期→維持期
- グループワーク・・・毎回異なった括りで
- 自己紹介・・・初参加者を中心に
- 実行委員会・・・次回研究会の企画
ゴールを決める

町づくり＝地域包括ケア



三方よし研究会

● こんなかたも
おあずかりしています

東近江圏域介護職員初任者研修

介護の知識技術を学びたい・
介護の仕事に興味がある方へ

介護職員初任者研修

受講生募集!

※NPO三方よし研究会が運営する、全日通学制の介護職員初任者研修だから安心です。
医療・介護の現場で活躍中の講師陣。即戦力が身に付きます!

.....

受講期間 平成29年1月21日(土)～5月20日(土)
全日通学制 土日コース (土:毎週、日:隔週)

受講時間 9時30分～17時

受講料金 50,000円(テキスト代金含む)

定員 19名

開催場所 社会福祉法人慈照会
特別養護老人ホーム カルナハウス 研修室
〒527-0001 滋賀県東近江市建部下野町797番地

通学手段 車通学可、近江鉄道「河辺の森」駅より徒歩8分

申し込み 平成29年1月19日(木)締め切り
※定員になり次第、受付終了とさせていただきます。尚、申し込み者が10名未満の時は開催を中止する場合があります。

 **NPO三方よし研究会**
[住所] 東近江市中小路483番地
TEL・FAX 0748-24-0124
担当:小堀・楠神

介護職員初任者研修受講申込書 ※FAXでお申し込みください
FAX: 0748-24-0124

氏名		生年月日	年	月	日(歳)
住所					
電話番号	()				

三方よし研究会

- ✓ 形から入らない
- ✓ できることから始める
- ✓ 走りながら考える

(オードリーと愉快的仲間たち)